

令和 2 年 4 月 17 日
林 野 庁
近畿中国森林管理局
兵庫森林管理署

令和 2 年度 重点取組事項の公表について

近畿中国森林管理局では、公益重視の管理経営の一層の推進、林業の成長産業化に向けた貢献、国民の森林としての管理経営に向けて、その有する組織・技術力・資源を活かし、民有林関係者とも連携を図りつつ、木材の安定供給、路網の整備、林業の低コスト化等に向けた各般の取組を積極的に進めています。

このうち、兵庫県内の国有林については、兵庫森林管理署が所管しており、林産物の供給、平成 30 年 7 月豪雨等による被害箇所の復旧などに取り組んでいます。

これらに関し、令和 2 年度の重点取組事項に係る資料をとりまとめましたので、公表します。



【問い合わせ先】

林野庁近畿中国森林管理局
兵庫森林管理署
担当者：署長 石上
電 話：050-3160-6170
F A X：0790-62-4790

令和2年度における兵庫署の重点取組事項について

兵庫森林管理署は、兵庫県内の国有林野24千ha及び官行造林地約5千haの合わせて約29千haを管理経営している。森林の多面的機能発揮のため森林整備を実施し、発生した木材を供給し林業の成長産業化に貢献するとともに、平成30年7月豪雨等で被災した国有林の復旧を進め、地域から信頼される国有林をめざし取り組む。

1 公益重視の管理経営の一層の推進

(1) 森林整備の推進

間伐や主伐に伴う再造林等の森林整備を計画的に推進する。

(2) 治山対策の推進

地域の安全・安心を確保するため、関係機関と連携を図りつつ、平成30年7月豪雨による被害箇所を中心とした被災山地の復旧治山対策を推進する。

(3) シカ被害対策

新植地における被害対策として、立木を利用したシカ防護柵を設置するとともに、捕獲効率の向上に取り組みつつシカの捕獲を推進する。

2 林業の成長産業化へ向けた貢献

(1) 林産物の供給

路網と高性能林業機械を組み合わせ、間伐等の森林整備をコストを縮減しつつ効率的に行い、その結果発生した間伐材等（丸太）の持続的かつ計画的な供給に努め、地域における林業の成長産業化に向けて貢献する。

(2) 低コスト造林の取組

低密度植栽、下刈の省略等により、引き続き事業の低コスト化に取り組む。

(3) センダンの植栽試験

成長に優れた早生樹であるセンダンの植栽試験を引き続き実施する。

(4) 民国連携の推進

- ① 民有林における主伐・再造林等についての情報へのニーズを踏まえ、現地検討会の開催等により国有林の低コスト造林等についての取組の普及に取り組む。
- ② 効率的な路網整備や路網の相互利用による低コスト化、さらには地域における木材安定供給に向けて、宍粟市をはじめとした関係機関等との民国連携に取り組む。

3 国民の森林としての管理経営

- ① 兵庫県との分収造林契約を締結し、兵庫県立森林大学校の実習フィールドとして提供することにより、引き続き実施する講義等の取組と合わせて、兵庫県内の森林・林業人材の育成に貢献する。
- ② NPOや企業等との協定締結による自主的な森林整備や、「法人の森林」契約に基づく企業による森林整備のフィールドとして国有林を引き続き提供する。